

芦屋市平和記録集

たゆまぬ平和への歩み



芦屋市・芦屋市教育委員会

非核平和都市宣言

緑濃い六甲の山、青く澄みきった空、清らかな川の流れ、夕日に映える瀬戸の海、この美しい自然は、わたしたちの宝であり、未来の子供たちに残すことは、わたしたちの願いです。けれども、この願いに背をむけるかのように核兵器は増え続け、世界を破滅の淵においやろうとしています。核兵器の廃絶は、今や、全人類の死活にかかわる最も緊急の課題であり、最大の願いにほかなりません。戦後いくたびか、平和を願う人類の理性と決意は、核兵器の使用と核戦争を防いできました。わたしたちは、この理性と決意を信頼し、かけがえのない生命の星、青く輝く地球を笑顔にあふれる子供たちに残すため、いまふたたび、心をひとつにして核兵器を廃絶するよう、全世界によびかけます。そして、国是である非核三原則の厳守を強く希望するとともに、わたしたちの街・芦屋をいかなる形であろうとも核兵器に関連して使わせないことを自ら決意し、ここに非核平和都市であることを宣言します。

芦屋市議会(昭和60年10月15日決議)



戦後70年及び非核平和都市宣言30周年を記念してこの銘板を設置する。

平成27年(2015年)10月15日 芦屋市